

# 平成29年度の重点事業

5つの分野に分けて具体的な事業内容と予算額を紹介します。

重点事業から見る今年の小林市

## 平成29年度

# 予算

平成29年度の予算が決まりました。昨年、市では今後の小林市のまちづくりの方向性を定めた「第2次小林市総合計画」を市民主体で策定。計画実現のために市民と協働で事業を進めるとともに、行政評価の再構築を行い、市の更なる発展につなげていきます。

印は、ふるさと納税の寄付金を活用する事業です。

### 1

#### にぎわい ～人も心もワクワクにぎわうまち～

- 移住体験ツアーやお試し滞在施設の運営などによる本市の魅力発信と空き家バンクの充実により移住者数の増加につなげていきます。  
……1001万円（地方創生課）  
……594万円（野尻庁舎地域振興課）
- 全国の経営者や第一線で活躍する大学教授などを講師に迎え、地域の課題を解決する人材を育成する「熱中小学校プロジェクト」事業を実施します。  
……3922万円（地方創生課）
- 小林市中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地に商業施設、交流スペースや公共施設機能を有した複合ビルを建設するための補助などを行います。  
……1億6263万円（商工観光課）
- 地域への交流人口の増加を目的とした、地域産業の横断的なマネジメント・マーケティングを行う組織である観光DMOの設立を支援し、観光地域づくりを推進します。  
……1億21万円（商工観光課）



新しいにぎわいの場やコミュニティの場を生み出すこぼやしマルシェ。4月に開催された第3回目は駅南広場で実施

- 農業の担い手の減少や耕作放棄地の解消のため、農地中間管理事業を活用し、農地の集約・集積を進め、担い手へ貸出を行います。  
……4547万円（農業振興課）
- 家畜疾病の予防と伝染病発生を防止するため、市自衛防疫推進協議会が行う畜舎の巡回消毒サービスなどの防疫対策事業へ補助を行います。  
……1036万円（畜産課）

- 小林駅周辺・中心市街地活性化のために、地域・観光交流センターの建設や駅前広場などの整備を行います。  
……1億8057万円（建設課）
- 加工販売業者の雇用拡大、所得向上に結び付けるため6次産業化に向けた新商品開発に取り組みます。  
……339万円（須木庁舎地域振興課）
- 小野湖を活用したウォータースポーツやレジャーにより、既存宿泊施設や民泊の利用者増、交流人口増につなげ、雇用創出や経済活性化を図ります。  
……400万円（須木庁舎地域振興課）



左) 交通や市民の交流の拠点となる小林市地域・観光交流センターイメージ 右) 小野湖でボート競技の大会などを実施します



### 2

#### いきいき ～健康でいきいきつながり合う笑顔のまち～

- 小学生への医療費助成を行い、入院、外来の自己負担は800円、薬局は自己負担なしになります。  
……4858万円（子育て支援課）
- 認定こども園などの設置および整備を促進し、子どもを安心して育てることができる環境の充実を図ります。  
……4308万円（子育て支援課）
- 子育て世代の負担を軽減するため、乳児・幼児への口タウィルス、おたふくかぜの任意予防接種への補助を行います。  
……1509万円（健康推進課）



子どもの医療費や予防接種の費用を補助し、地域で見守りながら安心して子育てができる環境づくりに取り組みます

- 生活習慣病予防のため、特定健診や特定保健指導を実施し、早期発見、早期治療につなげます。  
……5837万円（健康推進課）



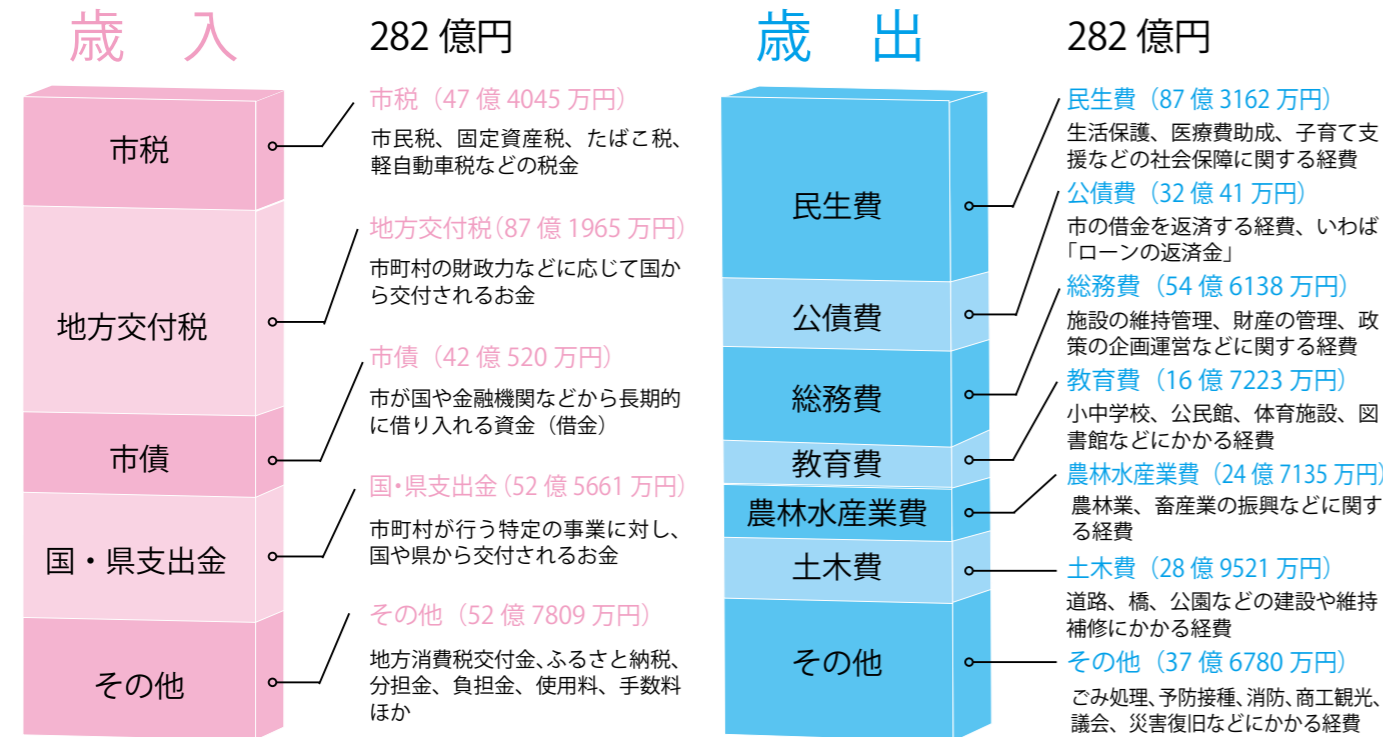
健康意識の向上を図るため、イベントなどで健診コーナーを設置。今後も健康状態を確認する場として活用できる取り組みを進めます

# 一般会計予算は 282 億円

平成 29 年度の予算は、市民と協働による地方創生を推進する予算として編成し、前年度と比較すると 3.2% 増となりました。主な理由は、新庁舎や市営住宅の建設、大塚原グラウンドの整備などの大型事業に加え、中心市街地活性化推進事業や地方創生関連事業に取り組むためです。

地方創生関連事業は、「30 年後を見据えた持続可能なまちづくり」を推進するため 52 件 16 億 4625 万円を計上しています。

## 一般会計



## 各特別会計

会計名	予算額
簡易水道事業特別会計	7 億 2833 万円
国民健康保険事業特別会計	83 億 9686 万円
物品購入特別会計	4 億 7200 万円
農業集落排水事業特別会計	2 億 2672 万円
下水道事業特別会計	8 億 1663 万円
西諸地域介護認定審査事業特別会計	3158 万円
介護保険事業特別会計	55 億 8062 万円
後期高齢者医療事業特別会計	13 億 3381 万円
西諸地区いじめ問題対策専門家委員会特別会計	15 万円

## 予算総額

一般会計と特別会計、企業会計(水道事業と病院事業)の総額は 496 億 520 万円となりました。

### 496 億 520 万円

一般会計	282 億円
特別会計	175 億 8670 万円
水道事業	9 億 920 万円
病院事業	29 億 930 万円

## 3

### まなび ~生涯を通して学び合い育ち合うまち~

- キャリア教育支援センターを設置し、児童生徒の社会的・職業的自立の基盤となる能力や態度を育てる「キャリア教育」を、学校と地元企業などが連携して推進します。  
……………260 万円 (学校教育課)
- 子育て世代の負担を軽減するため、小中学校の学校給食費を半額補助します。  
……………9096 万円 (スポーツ振興課)



左) 地元企業と連携した職場体験を実施し、キャリア教育を推進します。右) ふるさと納税の寄付金による給食費の半額補助を継続します

## 4

### くらし ~豊かな自然と共に安心してくらするまち~

- 市内の自主防災組織の立ち上げと災害対応に必要な資機材の購入補助、地域防災の核となる人材育成を行います。  
……………1213 万円 (危機管理課)
- 旧コメリア(遊技場)跡地と大塚原グラウンドを一体的に整備し、スポーツ用多目的広場、天然芝の憩いの広場、ジョギング(ウォーキング)コースを設置します。  
……………1 億 1221 万円 (野尻庁舎地域整備課)
- 市営住宅長寿命化計画に基づき、築 50 年が経過している日の出団地の建て替え工事を行います。  
……………5 億 3972 万円 (管財課)

- 毎月 5 千円を超えるバス料金を支払う小林市内の高校に通学する高校生を対象に、年間 3 万円を上限に乗車券の購入費を補助します。  
……………150 万円 (企画政策課)



バスの利用促進にもつなげていきます

## 5

### 計画の実現に向けて

- 地域づくりや交流、人材育成に関する事業を行う市民活動団体に補助金を交付します。  
……………1972 万円 (企画政策課)

- 本庁舎の老朽化、耐震強度の不足を解消するため、防災拠点機能を持った新庁舎建設工事を行います。  
……………16 億 9014 万円 (管財課)



交流の場の創出や人材の育成に取り組む団体を応援します



防災拠点としての機能を強化し、開かれた庁舎を建設します